



搾乳
施設

全体が見れる、管理ができる。乳房炎対策もできるようになりました。

北海道・K牧場様

■飼養頭数：230 頭（搾乳：110 頭・育成：125 頭）

■搾乳者人数：3 名

■搾乳回数：1 日 2 回



アプレストからミルクングパーラーに更新されたK牧場様。
現在、搾乳作業は主に奥様を中心に3名で1日2回行い、オーナーは牛舎作業をご担当されています。
弊社がご提案したミルクライン社パーラーについて、オーナーと奥様に導入後の感想をお伺いしました。

導入前の心配は？

導入する前は、何もかも不安でした。導入して最初の3日間は大変で、「何でやったんだろう」と（笑い）。3日目から大丈夫になりました。初めての牛はちょっと引張って、入っちゃったら搾るだけで、後はもう全然楽ですね。やってみた方が断然早かったです。

導入されたきっかけ

更新する気はなかったんですが、雪で搾乳牛舎が潰れてしまって。本当は、お金がかかるから、それまでと同じアプレストで…と思ってたんですが、提案をもらってパーラーにすることに。急いでいたので、2ヶ月位で決めました。パーラーは初めてだから、どれがいいのか、全然わからなかったのが担当者を信頼しました。一緒に視察にも行きましたね。

作業時間の変化は？

慣れた人がいればのんびりやっても1時間～1時間半くらいです。男の人がいなくても牛が入ってしまえば、どんな牛も安心して搾れるし、前に比べて倍くらい早くなりました。
自分が牛舎作業、妻が搾乳作業をしていますが、終わるのは同じくらいで、もさもさしていたら自分の方が遅くなりますね。

製品選定の決め手は？

金額が大きかったです。ミルクメーター・クラウドゲートが付いていて、想定よりも安かったから。それと、コーンズとはずっとお付き合いしているので、色々聞きやすいなと思って。

労働力はどうですか？

労働力は、今は人を減らしてるから何ともいえないですが…搾乳は2人でも十分できますし、2人と3人では15分位しか変わらないです。初めての人でも、みんなすぐ慣れますね。

牛の調子はどうですか？

体細胞数は、前は15万を切るのは大変でしたが今は10万を切っています。アブレストの時は3人で作業していましたが、1人が2台くらい持って作業するから、必ずしもきちんと前搾りできているかわからなかったのですが、今は全体が見れる、管理ができる、乳房炎対策ができるようになりました。乳房炎の牛もたまにいますが、ほとんどすぐ治りますね。

乳量は、搾る方の管理なので何ともいえませんが…、今のところ、あんまり変化はないです。餌を変更して、徐々に牛が良くなるよう調整中です。



乳房炎はいかがですか？

乳房炎は前より少なくなりました。慢性も何頭かいますけど、良くなってきています。乳房炎の減少は、機械の影響だと思いますね。以前使っていたクォーターミルカーは搾りきりが良くないし、牛には負担が大きいので。細菌数も少ないし良くなったと思います。

トータル的にいかがですか？

前からみたら、ずっとずっと使いやすいし、大したいいですね、搾りやすく。今のところ、悪いと思ったところは、ほとんどないかな？順調ですね。トータルで満足はしています。

使い勝手はいかがですか？

困っていることは特にないです。ミルカーが軽くて楽で使いやすいし、作業スピードも早くなりました。牛に優しい機械というのはわかりますね。綺麗に搾れるし、ミルカーが落ちたりもしないで、しっかりしていていいですね。それと、脚と乳量も、よく見れるようになりました。

今後の構想は？

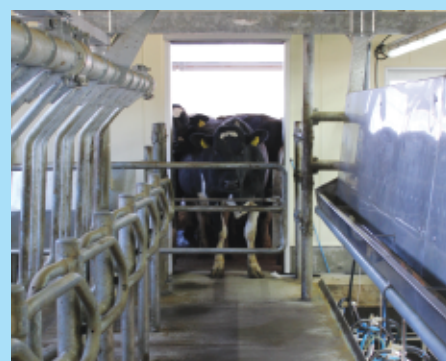
牛舎を順次新築したいですね。息子が自分でやって言ったときに、やってもらいたいと思っています。

**ミルクライン社パーラー搾乳風景の動画を
YouTube コーンズ・エージチャンネルで公開中です。**
※当導入事例とは異なる農場様の動画です。

導入システム



ミルクライン パーラー設備一式
ミルプロ RED・ミルクメーター
搾乳・真空圧発生・洗浄システム



ストール設備一式
スタンダードゲート
クラウドゲート・付帯設備
発情検知システム ヒータイム等

■導入事例は2011年4月取材時点の情報です。 2011.05@1000